

# 有限会社榊井論平事務所

**「番組企画力」を強みに、家族に寄り添う人気番組を制作。  
子供向けにとどまらず、子育て世代もターゲットに入れて差別化。**

有限会社榊井論平事務所は、テレビ番組の企画制作を主軸とし、情報番組から教育、ビジネス、バラエティまで幅広いジャンルの番組を手がけています。近年では映像制作のスキルを活かしYouTubeチャンネルを持つ企業や団体向けの映像制作も行っています。また、登録している俳優やダンサーのオーディション案件への斡旋や、テレビ番組全体にまつわる機器やスタッフの手配等、多岐にわたる事業を展開しています。

メインであるテレビ番組の企画制作事業では、新たな企画を立案し続けており、代表作は、Eテレで放送中の「ハロー！ちびっこモンスター」です。

テレビ業界に精通し、数々のコンテンツを発信し続ける同社が、本事業をどのように活用したのか、代表取締役 榊井 あけぼの 様にお話を伺いました。

企業名：有限会社榊井論平事務所  
住所：東京都渋谷区神南1-5-14 三船ビル501号  
代表者：榊井あけぼの



Ronpei office ロゴ

## Q. どのようなきっかけで本事業に参加しましたか。



ハロー！ちびっこモンスター 撮影スタジオ

A. 本事業を知ったきっかけは、様々な情報収集をしているなかで、公社の配信するメールマガジンを見たことでした。

長年テレビ業界で番組制作に携わってきたものの、コロナ禍以前より、テレビ番組の制作費は年々減少傾向にあり、売上の変動も大きいため、経営に関する知識の習得と、自社の安定化を図りたいという思いがありました。

また、本事業が情報通信業と製造業の事業者を対象としており、自身のニーズに合致する内容が受講できると判断しました。業界全体を見ても、番組制作で利益を出すことが難しくなっている昨今で、他社と差別化を図るきっかけを掴むために、本事業への参加を決意しました。

## Q. 貴社の取り組みに対してどのような支援がありましたか。

A. スクールでは、自社の歴史を振り返り、強みや弱みを洗い出すフレームワークを行いました。

その結果、番組企画から納品までを一貫して少人数で行うことができる点と、現在手がけている子ども向け番組を通じて、子育て世代のニーズや教育に関する知見を豊富に蓄積している点を、強みとして認識しました。

このノウハウを活かし、「ハロー！ちびっこモンスター」から派生した子育て関連商品の販売やイベント企画を行うことで、安定的な収益源を確保できるのではないかと考えました。当番組は単なる子ども向け番組ではなく、子育てしている親世代をターゲットにしたバラエティとなっている点も、他社との差別化であると分析できました。

アドバイザーによる伴走支援では、事業計画書の作成に取り組みました。市場分析や競合分析を行い、自社の現状を客観的に把握することに努めました。また、今まで携わった案件の利益率を細かく分析し、利益率を考慮して年間の予算計画を作成しました。



社内作業の様子

## Q. 本事業に参加して得た成果はありますか。



(株)食品企画 コラボカレーパッケージ

A. 座学やアドバイザーとの議論を通じて、人気コンテンツである「ハロー！ちびっこモンスター」を活かした商品販売やイベントの開催という新たな事業展開の方向性を見出すことができました。

本事業の参加企業である、株式会社食品企画とのコラボレーションで、先方が販売している子ども向けカレー「キッズ本格レトルトカレー」に、当番組のキャラクターやロゴをパッケージに採用し、販売展開をする体制を構築しています。

先方が子ども向けカレーを開発された背景には、社長が自身の子どものために、安全、安心なものを作ってあげたいという愛情にあふれたコンセプトがありました。そのため、とても安全品質が高く、大人から子どもまで、美味しく食べられる素晴らしい商品です。それが私達の「家族の団欒の象徴になるような番組を作りたい」という想いと共鳴し、コラボレーションが実現しました。現在は量産体制に向けて準備を進めています。本商品のPRでは、アレンジレシピ開発や試食イベントなども企画しています。

本事業を通じて、企業変革という同じ目的を持った企業同士が繋がり、異業種連携で、新しい商品企画を生み出すことができたのは、とても貴重な機会になりました。

## Q. 今後の展開について教えてください。

A. まずは、常に番組の企画を出し続け、1つでも多くのテレビ番組を制作していくことが最優先です。また、新規事業の子育て商品開発と販売については、カレーの他に番組の書籍も出版していますので、パートナー企業との連携を深めるとともに、PRイベントの企画などを行ってまいります。

また、自社の組織体制作りにも着手したいです。現在は少人数で掛け持ちの業務も多く、各々の役割が不明確という課題があります。社員間のコミュニケーションは最重視しながら、役割や連絡系統をしっかりと整備することで、より各々が責任感を持ち、能力を発揮しやすい環境を作りたいです。

今後も多方面で番組企画に挑戦していくとともに、子育てをしている家族を笑顔にするコンテンツを展開していきます。



千葉県高校野球予選取材の様子

### アドバイザーからのコメント

今後テレビ業界の市場規模が縮小されることが予測される中、収益の安定化と子育て支援関連の新規事業を立ち上げたいという思いをもたれ本事業に参加されました。

まずは収益の安定化を図るため、既存事業の強化に向けて、企画立案の定例会議の開催、若手社員のディレクター育成、収支管理の徹底、会社概要資料の刷新や企画書雛型の制作などに取り組みました。

さらに新市場の開拓に向けて、社長の企画力を生かし、同社が制作するEテレで放送中の「ハロー！ちびっこモンスター」と、スクール参加企業とのコラボレーション商品の販売が実現しました。今後も子育て世代から好評を得ている同番組の制作を通じて獲得した育児ニーズを基にしたビジネスの発展が期待されます。

榊井社長はスクールのみならず、研究会やセミナーなど、本事業に積極的に参加され、習得した内容をノートにびっしりとまとめては読み返す姿がとても印象的でした。

経営理念である【パワフルにヒューマンに心をつなぐ】をもとに、時代に残る番組制作での活躍を祈念しております。